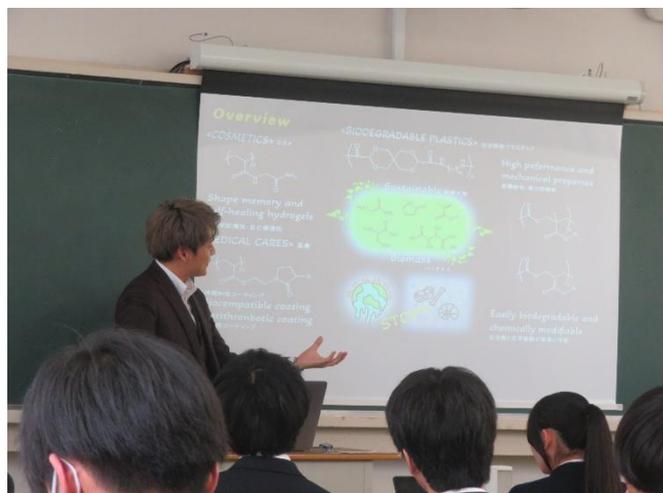


5月9日（金）理数探究・総合的な探究の時間

理数探究の特別講義を実施しました。



本日の理数探究の時間には、同志社大学理工学部より西村慎之介先生をお招きし、探究活動の進め方についてご講義いただきました。講義では、具体的な研究テーマを例にあげて、研究とは何か、どのように問いを立てて深めていくのかについて、分かりやすくご説明いただきました。

特に、「勉強と研究は異なり、研究とは誰も知らない未知の問いを解き明かすことである。」

「チャレンジした人だけが失敗することができる。」といった先生の前向きな言葉が、生徒たちの心に深く響いていました。生徒たちのこれからの成長と挑戦に期待しています。

総合的な探究の学習



「総合的な探究の時間」では、SDGs に関する課題をテーマに、生徒一人ひとりが研究テーマとリサーチクエスチョンの設定に取り組みました。その後、少人数のグループに分かれて、自身のリサーチクエスチョンを発表し、互いに意見やアドバイスを交わしました。

発表を通じてさまざまな視点に触れ、「新たな発見があった」「別の切り口に気づいた」といった声も聞かれ、活発な意見交換の場となりました。

次回は、今回得た意見や気づきをもとに、各自でリサーチクエスチョンのブラッシュアップを行い、研究対象や今後の進め方についてさらに具体的に検討していく予定です。